

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催回数が少なく、状況報告だけで改善までは至っていない。	開催回数を多くし町村職員ばかりでなく、地域包括センター職員の参加も計画する。	最低でも、2ヶ月に1回開催しサービスの向上や認知症への理解を深めてもらう。	2ヶ月
2	33	入院が15日以上続くと、退所扱いとしており終末期まででは対応していない。	病状や状態によって、どこまで当グループホームで対応できるか話し合い、今後ターミナルケアにも対応したい。	法人の方針等を再確認し、診療所の医師を講師にしターミナルケアについて学習会を行なう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。